

料金後納

ゆうメール

(株)育脳寺子屋MAC 本部教室 MAC真成塾
〒616-8156 京都市右京区太秦西野町20
電話:(075)871-0374 FAX:(075)882-3777

2020年
9月号

Mathematics Abacus Chinese character

MAC NEWS

お子さんが大人になった時、社会で活躍できるヒントがいっぱい！！

「人を幸せにすることに引退はない」

～60歳を超えてから、たった1人で全米を営業～

この写真の人物を知らない方はいないのではないのでしょうか？



彼はケンタッキーフライドチキンの生みの親、カーネル・サンダースさんです。

みなさんお馴染みのこの方ですが、彼がどんな人生を歩み、どのような苦労を重ねて起業を成功させたのかをご存知の方は少ないのではないのでしょうか。そこで、今回は彼の創業ヒストリーについて紹介したいと思います。

若い頃には 40 種類の仕事を経験

1890年9月9日、インディアナ州でハーランド・デーヴィッド・サンダース（カーネルの本名）は生まれました。

幼い頃に父を亡くした彼は、工場で働く母をサポートするために6才で料理を始め、7歳の時には家族のためにパンを焼き、みんなに絶賛される程の腕前になっていたといえます。（この時の感動や嬉しさが「おいしいもので人を幸せにしたい」というケンタッキ

一の理念につながっているのです)

父のいない家庭で育ったサンダースは、家計を助けるため10才から働きに出ます。農場勤務、市電車掌、判事助手、保険外交員、フェリーボート会社、タイヤのセールスマン、機関車修理工、ボイラー技士、機関助士、保線区員・・・など、何と40種類もの仕事を経験したそうです。

中には、年齢をごまかし軍隊に入ったものの、1年で除隊となったというエピソードもあり、ここまではとても順風満帆の人生だとは言えませんでした・・・。

そしてサンダースは、30代後半に初めての起業をします。それはガソリンスタンドでした。経営は苦しかったものの、「他の人に一生懸命サービスする人が、最も利益を得る人間である」というサンダースの信念は揺らがなかったといえます。

そしてその後、1930年にはガソリンスタンドの一角を改装して、たった6席の小さなレストラン「サンダース・カフェ」を開きます。サンダースはガソリンスタンドの支配人、調理係、レジ係の全てを担当していたそうです。

ちなみにサンダースは、カフェ開業の後に州の料理への貢献が認められ、ケンタッキー知事から「ケンタッキー・カーネル」の名誉称号を授かるのです。ここから彼は「カーネル・サンダース」と親しまれるようになりました。(彼が45歳の時でした)

ガソリンスタンドはサービスの良さ、カフェは料理のおいしさで繁盛していました。しかし、バイパスが出来て交通量が減り、大恐慌や大干ばつなどの影響もあり、ガソリンスタンドは倒産してしまいます。

「何とかサンダース・カフェだけでも・・・」と、140以上の席数の規模に拡大しましたが、今度は火災で焼失してしまいました。

それでも同規模で再建を果たすなど、カーネルは何度も復帰を試みます。その頃に完成したのが、現在も多くの人に愛される秘伝のオリジナル・レシピの“11スパイス”でした。

しかし、負債を多く抱えていたカーネルは、店舗経営から一度身を引くこととなります。その時カーネルはすでに 65 歳でした。

しかし、不屈のカーネルは“**フライドチキンのレシピを教えるかわりに、売れたチキン 1 つにつき 5 セント受けとる**”というフランチャイズビジネスをここから始めたのです

70 歳近いカーネルは、車 1 台で全米中を走り回り、レストランの厨房などでフライドチキンのノウハウを実演して FC 契約を取る旅に出ます。やはり、70 近いおじいさんの飛び込み営業はそう上手くいくはずもなく、

「NO！」「NO！」「NO！」「NO！」「NO！」「NO！」・・・

と、言われた「NO！」の数はなんと 1009 回にものぼったそうです。しかし、なけなしの年金でガソリンを買い、出費を抑えるために車の後部座席で夜を過ごし、翌朝再び営業に出る。そんな、若者でも途中で音を上げてしまいそうな方法で営業を続けました。

その甲斐もあって、**73 歳の時には 600 店舗**を超える規模まで拡大します。

70 歳を過ぎたカーネルは経営の権利を譲渡し、「味の親善大使」として世界中の FC 店舗を視察する旅のような生活を亡くなる 90 歳まで続けました。

かつては職を転々としていたカーネル。しかし、それぞれで一生懸命働いていたことが後の成功へと繋がる要因だと語っていたそうです。

「できることはやれ。やるなら最善を尽くせ」といった信念に従って粘り強く行動を続けたカーネルは、最終的に成功を手に入れたのです。

なぜ彼は 70 歳近くになっても、これほどまでに辛い営業の仕事を精力的に続けることができたのでしょうか。それは幼少期からのおいしいもので人を幸せにしたいという思いが根底にあったからです。

そんな彼は生前、**「人を幸せにすることに引退はない**」と語っていたそうです。

あなたの考える「成功」とは何ですか？

先ほどのカーネルの紹介文で『粘り強く行動を続けたカーネルは、最終的に成功を手に入れたのです』と書きましたが、そもそも『成功』って何だと思いませんか？

そう言われると「お金？」「地位？」など考えがちですが、実はそうではありません。

お金や地位はどんな人でも手に入れる可能性があります。しかし、そのままの状態を維持できるかどうか、もしくはもし一旦そのお金や地位を失ったとしても取り戻すことができるかどうかは、その人自身の物事に対する姿勢や考え方にかかってきます。

もし成功が目に見える結果と考えるなら、お金や権力を手に入れた時点では「成功」です。ですがもしそれを何らかのトラブルで失った時は、「成功」とは言えません。しかし、そこからまた努力してお金や地位を取り戻したならばまた「成功」になります。

つまり「成功」とはどのタイミングで見るかによって変化するもので、一時の結果ではなく、状態を意味しているのです。別の表現をすれば、成功と言えるような結果を残すためのその人の姿勢であり、考え方のことを言うのです。

カーネルの一生を振り返ってみても、40 もの職を転々としていた青年期、その後起業したガソリンスタンドが倒産したり、カフェが焼失してしまったあたりまでは決して「成功」と言える状態ではありませんでした。

しかし、それまでの様々な職業の経験を通して「できることはやれ、やるなら最善を尽くせ」という理念にたどり着いたこと、そして「人を幸せにすることに引退は無い」という思いを持って行動に移し続ける状態になった結果、70歳を超えて一般的に「成功」と言われるような結果を残すこととなったのです。

子供たちを将来「成功」へ近づけるためには

かの有名なエジソンも電球を完成させるまでに 1000 個の試作品を作ったと言います。

エジソンは実験がうまくいかなかった際、こう言っていたそうです。

「これは失敗ではない。今回の実験で『うまくいかない方法』を一つ学んだのだ」

未来ある子供たちの将来を少しでも「成功」の状態に近づけるためには、このエジソンのような考え方をいかにして持たせるか、そしてカーネルのように「できることはやれ、やるなら最善を尽くせ」という思いで行動へ移せる子に、いかにして育てるかが重要だと思います。

親としてはどうしても可愛い我が子が失敗やミスをしないよう、失敗しない方法をすぐに教えたり、先回りして失敗の原因となりそうな物を排除しがちです。

しかし、親がこのようなことを繰り返すと、

- ・ どうすれば失敗しなくなるかを自分で一生懸命考えることをせず、すぐに誰かから正解を教えてもらおうとする。（試行錯誤力や問題解決能力が低くなる）
- ・ 困難にめっぽう弱く、一度失敗すると再び失敗するのを恐れて再度挑戦しなくなる。（何事に対しても粘り強さが無くなり、「自分には向いていない」で片付けてしまう）

ようになってしまいます。結局、先述のような親の行動は「我が子のため」と自分を納得させて行っている親の自己満足にすぎず、子供のためにはなっていないのです。

子供たちに必要なのは、失敗しない方法を教えてもらうことではなく、**失敗を克服する経験**です。失敗から学び、次はどうすべきかを考える、そしてそれでもダメならまた次はどうしようか・・・という繰り返しをすることにより最終的には克服した！という経験をさせるべきなのです。（よく PDCA*とされているサイクルです）

親の役割は子供が失敗しないようにお膳立てするのではなく、失敗をした後に、次にどうすればその失敗を克服できるかを子供自身に考えさせて、それを実行できるようにサポートしてあげることです。この経験を数多くさせてあげれば「諦めず挑戦し続ければ克服できるんだ」という思考のもと、粘り強く物事に取り組み、「成功」の状態に近づくようになるのです。【※Plan（計画）Do（実行）Check（評価）Action（改善）の頭文字です】

ほんとう せいこう なん 本当の「成功」って何だろう？

あなたは「成功」と聞くと、どんなことを思い浮かべますか。お金持ち？
けんりよく たし せいこう けつ かねも
権力？確かにそれも成功かもしれませんが、決してそれだけではないのです。

せいこう けつか じょうたい 成功とは「結果」ではなく「状態」です。

せいこう き かねも けんりよく め み けつか おも
成功と聞くと「お金持ち」「権力」などの目に見えるもの・結果が思い
う ひと おお おも すこ かんが くだ
浮かぶ人が多いと思います。しかし、少し考えてみてください。

たと かね けんりよく て い じてん
例えば、あなたがお金や権力を手に入れたとしましょう。その時点で
せいこう い なん りゆう かね けんりよく うしな
は成功と言えます。しかし何らかの理由でお金や権力を失ったら、その
じてん せいこう い
時点では成功とは言えません。

せいこう いちじてき けつか とき とき じょうたい
つまり成功というのは一時的な結果というよりは、その時その時の状態
あらわ ことば
を表す言葉なのです。

せいこう じょうたい いじ
では、どのようにすれば成功の状態をずっと維持できるのでしょうか。
ひとじしん ものごと たい しせい かんが かた おお かんけい
それはその人自身の物事に対する姿勢や考え方に大きく関係します。

いちど しっぱい あきら こいふく いっしょうけんめい
一度の失敗で諦めるのではなく、どうすれば克服できるのかを一生懸命
かんが さいぜん つ と く く かえ なに
考えながら、最善を尽くし取り組む。これを繰り返すことができれば、何
の こ ちから み つ せいこう じょうたい ちか
ごとも乗り越えていける力が身に付き、成功の状態に近づけますよ。



いじん めいげん
偉人の名言

「できることはやれ、

さいぜん つ
やるなら最善を尽くせ」

かーねる・さんだーす けんたつきーふらいどちきん う おや
カーネル・サンダース ～「ケンタッキーフライドチキン」の生みの親～

じぶん へや めだ は よ かえ
自分の部屋の目立つところに貼って、読み返すようにしましょう。